

Navi

nd information
po olunteer

No.58

2014.12

特集

若者のパワーで福井を元気に ー「ふくい若者チャレンジクラブ」活躍中!!ー

「ふくい若者チャレンジクラブ」は、地域活性化に取り組んでいる若者やこれから挑戦したいと考える若者たちの出会いと交流の場として、平成23年度に発足した登録制のクラブです。

現在、18～35歳の若者約700人が登録し、交流会や勉強会、先輩チャレンジャーの体験談に学ぶ講演会など、さまざまな活動を展開しています。

チャレンジするって
素晴らしい!



発足から3周年を迎え、記念イベントを開催



講演会の様子

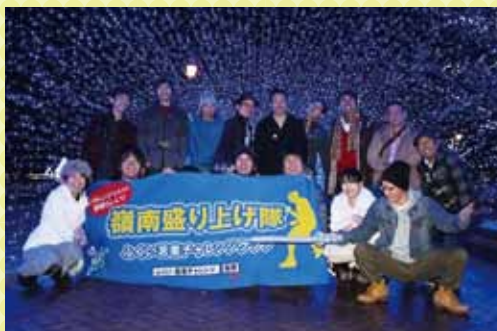


交流会で情報交換する若者たち

12月6日、ふくい若者チャレンジクラブでは、クラブ結成3周年の記念イベントとして、ワードリーフ㈱代表取締役社長であり、「ヤフー・トピックス」元編集長の奥村倫弘氏による記念講演会を開催しました。若くして新聞記者からネットメディア分野へと転身し、活躍を続ける奥村氏の話に、参加した若者たちは真剣に耳を傾けていました。

また、福井の若者が一同に会する交流会も行われ、県内各地でまちづくり等に取り組む若者たちが情報交換を行いました。

嶺南と嶺北の交流を活性化！



敦賀市でのイベントに参加した盛り上げ隊

若狭さとうみハイウェイ(舞鶴若狭自動車道)の全線開通を機に結成された「嶺南盛り上げ隊」。7月に行われた結成イベント以来、嶺南で開催されるさまざまなイベントに参加するなどして、嶺南と嶺北の若者が交流を深めつつ、嶺南地域の活性化に一役買おうと、精力的に活動しています。

11月15日には、敦賀のまちをイルミネーションで飾る「つるが鉄道と港フェスティバル」に参加し、イベントを盛り上げました。

若者が守る、福井の伝統



クラブでは、「ふくい応援隊」と題して福井の里地里山の応援活動を展開しています。

今年度は、福井の伝統野菜「河内赤かぶら」の栽培を応援する『河内赤かぶら応援隊』として、地元の若者と協力し、7月から草かりや焼き畑、種まきなどを行いました。

また、担い手不足に悩む県内各地の祭りや伝統行事の運営に協力するなどといった活動も行っており、地元の人々と若者との交流の輪が広がっています。



草かり作業の様子

今回ご紹介した活動の他にも、ふくい若者チャレンジクラブでは勉強会や県外若者との交流など、さまざまな活動を行っています。

※詳しくは、

➡県ホームページ「ふくい若者チャレンジ応援プロジェクト」

<http://www.pref.fukui.lg.jp/doc/danken/uthchallenge/potal.html>

➡facebookページ「ふくい若者チャレンジクラブ」をご覧ください。

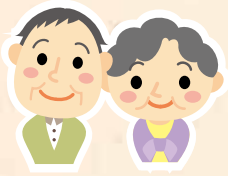
みなさんも興味のある活動に参加して、福井をもっと「おもしろく」してみませんか？



【申込み・問合せ先】

ふくい若者チャレンジクラブ事務局(福井県総務部男女参画・県民活動課)

TEL:0776-20-0237 E-mail:youthchallenge@pref.fukui.lg.jp



はっらっ! アクティブシニア

第3回

豊富な経験や知識・技術を活かし積極的に社会貢献活動を展開しているアクティブシニアの団体やその活動を支援する取組みをご紹介します。3回目です。

シニア世代のやる気を応援する取組み

シニア世代のやる気を応援し、地域社会への貢献につなげていただくため、県と県社会福祉協議会が実施している取組みをご紹介します。

★アクティブシニア養成講座★

地域活動につながる知識や技術を習得できる講座を実施し、新たな地域活動の担い手を養成・支援しています。

3年目となる今年度は「元気づくり応援隊(サロン活動を楽しめるレクリエーション技術を学ぼう)」「運転ボランティア」「シニア暮らしの応援団(高齢者の健やかな暮らしに欠かせない「栄養」と「衛生」について学ぼう)」の3つのテーマで講座が開催され、100名以上の方が参加しました。

講座を修了した方々は、地域への貢献に意欲を持つ「アクティブシニア」(個人・グループ)として登録していただくなど、講座で身に付けた知識や技術を活かして、公民館や学校、福祉施設等で地域活動、レクリエーションの指導者や出演者として活躍してもらっています。



★チャレンジ塾★

塾長&塾生
募集中!



チャレンジ塾は、趣味を通じた生きがいづくりや仲間づくりをしていただくことを目的としており、55歳以上の方なら誰でも参加できます。趣味や仕事で得た知識や技能を生かして、「ボランティアで人に教えたい」という方が塾長になり、塾生が5人以上集まれば、塾の開設が可能です。塾運営に必要な経費(会場使用料:月額最大6千円/運営費:年額1万円)が助成されます。

現在、絵画や写真、音楽、スポーツなど22のジャンルの塾が開設中で、中には、自分たちで趣味活動を楽しむだけでなく、病院や高齢者福祉施設への訪問、子育て支援などという形でボランティア活動に取り組んでいる塾もあります。

お問合せ先

福井県社会福祉協議会 すこやか長寿課

TEL: 0776-24-2433 FAX: 0776-24-0063 E-mail: sukoyaka@f-syakyo.or.jp

県内NPO活動紹介

平成26年度

「県民社会貢献活動知事表彰」受賞者決定!

県では、県民の自主的な意思に基づいて行われる社会貢献活動に対する意識の高揚を図るため、特に優れた活動や先駆的な活動をした個人や団体に対する知事表彰を行っています。

今年度は次の7団体の受賞が決定し、11月20日に県庁で表彰式が行われました。



功労者知事表彰(1団体)

観光ボランティアガイド「若狭の語り部」(小浜市) 会長: 井上 万治郎

小浜市を訪れる観光客へのガイドを20年以上にわたって実施しているほか、小学校への出前講座、若狭の歴史と文化を後世に伝承する「語り部」の養成など、市の観光と文化振興に貢献している。

知事奨励賞(6団体)

義景修景保存会(大野市) 会長: 伊藤 一康

義景公園内の清掃を21年以上にわたって実施し、荒廃していた公園の環境美化に貢献。桜の植樹やイトヨの復活など、更なる景観向上や観光客の対応にも努めている。

笙の川を美しくする会(敦賀市) 会長: 奥村 務

笙の川堤防の美化活動を20年以上にわたって実施しているほか、河川愛護ポスターを募集・看板化し堤防に設置するなど、河川環境保全の普及啓発に貢献している。

たけふ市民の森ワークショップ(越前市) 会長: 梅田 利治

スキー場閉鎖により荒廃していた村国山を市民が憩える「市民の森」として利用できるよう、木々の管理や遊歩道の整備等といった活動を16年以上にわたって実施している。

たわら屋(福井市) 会長: 小原 拓磨

田原町商店街の空き店舗を活用した地域の交流拠点「たわら屋」を、学生が中心となって10年以上にわたり運営。地域住民との協働イベント等も開催し、住民同士の交流や商店街の賑わい創出に貢献している。

特定非営利活動法人 はあとふる美浜ネットワーク(美浜町) 理事長: 谷口 芳哉

体験型観光の担い手発掘・養成や関西地域からの誘客活動等を7年以上にわたって実施し、都市と農山漁村の交流促進に貢献している。

一般社団法人 福井地区建設業会(福井市) 会長: 天谷 知昭

会員企業がブロック別に地域に密着した環境美化活動を6年以上にわたって実施。毎年300人以上が参加し、花火大会後の河川敷清掃や海水浴シーズン終了後の海岸清掃などを行っている。

県内NPO活動紹介

平成26年度
県民社会貢献活動功労者知事表彰
観光ボランティアガイド「若狭の語り部」

概要

問合せ先: 観光ボランティアガイド「若狭の語り部」
事務局: 小浜市役所 商工観光課内
TEL: (0770)-64-6021
関連HP: <http://www.wakasa-obama.jp/TourGuide/>

まごころのおもてなしで若狭をガイド



観光客をガイドする「若狭の語り部」会員

20年以上続く語り部の活動

古くから大陸文化の玄関口として発展し、「海のある奈良」とも呼ばれる小浜市。観光ボランティアガイド「若狭の語り部」の皆さんは、その小浜の豊かな歴史・文化・自然・食の魅力を観光客や市民に紹介し、理解を深めてもらおうと積極的な活動を展開しています。

「若狭の語り部」は、小浜市主催の「語り部」育成講座を受講したメンバーが集まり、平成6年から35名で活動をスタートしました。現在の会員は40名で、団体客を中心に年間3～4千人の観光客をガイドしています。

会長の井上万治郎さんにお話しをお伺いしました。「会員はみんな小浜が大好きで、その魅力を多くの人に伝えたいという熱い思いを持っています。近年は、事前申込みのあった方を案内するだけでなく、当日申込みも可能なまち歩きガイド、蘇洞門めぐり船上でのガイドなど、行政等とも連携しながら新しい活動にも挑戦しています。また、年6回の勉強会や視察研修などを行い、知識を深め、ガイドの技術向上に努めています。そうした中で、ガイドしたお客さんから『ありがとうございます』と声をかけていただいたり、お礼状をいただいたりすると、本当にうれしく、励みになるんですよ」。

観光客のニーズに合わせた丁寧なガイドは大変好評で、案内した人から後日お礼の手紙が届くことも多いといいます。

次世代に語り継ぐ
小浜の歴史と文化

「若狭の語り部」の皆さんは、小浜の歴史や文化を後世に伝えていくため、地元の小・中学校や公民館での出前講座などといった活動も精力的に行っています。「小浜には神仏習合など他の地域にはない文化・歴史があり、それらを次の世代に伝えることも私たちの使命の1つだと思っています。出前講座によって口名田地区には『こども語り部』ができ、地区の行事や祭りの由来などを見物客に説明できるようになりました。」と井上さんはうれしそうに語ってくれました。



小学校での出前講座の様子

今年7月の舞鶴若狭自動車道の開通を受け、観光客の増加も期待される若狭地域。最後に、今後の活動の展開についてお伺いしました。「小浜の町中に『語り部』の拠点を整備し、会員が常駐してガイドの要望があればすぐ対応できるような体制を作りたいと考えています。そのためには若い世代の会員をどんどん増やしていきたいですね」。

ふくい県民活動・ボランティアセンターへ行こう!

Vol.2



AOSSA (JR福井駅東口) 7階にある「ふくい県民活動・ボランティアセンター」は、ボランティア活動をはじめとする県民のみなさんの社会貢献活動を支援する施設です。

このコーナーでは、センターのさまざまな設備や活用方法についてご紹介します。

自由に使える交流コーナーがあります



仲間と一緒に使用済み切手の仕分けボランティアをするみなさん

(上)交流コーナー (下)展示ラックと掲示板

打合せや情報交換にご利用ください

センターに入り相談コーナーをぬけると、長机が配置された「交流コーナー」があります。ここは、予約なしで利用できるオープンスペースで、少人数での打合せや情報交換、図書資料の閲覧などにご利用いただけます。

また、使用済み切手の仕分けなど、センターで用意している手軽なボランティア活動の作業スペースにもなっており、グループで定期的に集まり楽しくボランティアをされている方々もいます。

「市民団体として活動しているが、ミーティングをする場所がない」「福井駅の近くで、打合せに利用できる無料のスペースを探している」などという方は、ぜひご利用ください。

NPO活動に関する情報を発信

交流コーナーには、NPO活動に関する情報を発信するための展示ラックや掲示板があります。NPO団体が主催するイベント、ボランティア募集に関するものなど、掲示や配置を希望するチラシ等がありましたら、事務局までお申し出ください。

メールボックスもあります

団体あての郵便物やチラシなどを受け取ることのできる私書箱(メールボックス)があります。現在も空きがありますので、ご利用希望の方は事務局までお申込みください。※年度ごとに更新が必要です。



相談員がお答えします ボランティア・NPO なるほどQ&A



資格を持った方に絞ってボランティアを募集したいのですが、よい方法がありますか？



福井県が運営するボランティア活動の情報提供サイト「福井県社会貢献活動支援ネット」を活用することをお勧めします。

支援ネットには、平成26年11月末現在、588名(個人・団体を含む)の方がボランティア会員として登録しており、それぞれの会員が持つ資格や特技等も登録されています。また、支援ネットでは、希望する活動地域・活動分野、資格などの項目でターゲットを絞ってボランティア情報を提供することができるので、特定の資格を持った方にのみ、ボランティアへの参加を呼びかけることも可能です。

Npo and Volunteer Information

ご希望の方はふくい県民活動・ボランティアセンター、または市町、市町社協のボランティア担当までご相談ください。

※支援ネットのボランティア会員(個人558人)のうち、有資格者として登録されている方は203人。特に多いのが保健・福祉に関する資格(介護士・介護福祉士、看護師等)を持つ会員で37人です。また、子どもの健全育成に関係する資格を持つ方(教員、保育士等)も21人登録されています。その他、少数ですが簿記や心理カウンセラー、調理師等の資格を持った方も登録されています。

福井県社会貢献活動支援ネット

<http://www.navi-fukui.jp/>



お知らせ

除雪ボランティアにご協力ください

高齢者や身体障害者の世帯など、自力で雪かきをすることが困難な方々を支援する「除雪ボランティア」に積極的な参加をお願いします。

※【除雪ボランティアの募集】

除雪ボランティアが必要となった場合、その地域の市町社会福祉協議会(または市町)が募集を行います。

※【活動申込み】

募集を行った市町社会福祉協議会(または市町)に直接お申込みください。

※【活動の内容】

除雪が困難と思われる世帯(高齢者世帯、障害者世帯など)の玄関先や軒下などの除雪

※屋根の雪下ろしは行いません。

※災害ではなく、通常の降雪により除雪が必要となった場合のみ実施します。

※必ずしも、全ての市町で除雪ボランティアを募集しているわけではありませんので、ご注意ください。

---【問合せ先】---

除雪ボランティア募集の有無や時期、活動内容等の詳細については、お住まいの市町社会福祉協議会または県社会福祉協議会までお問合せください。



県社会福祉協議会(県ボランティアセンター)

☎ 0776-24-4987 ✉ volunt@f-shakyo.or.jp

NPO 関連情報

●あなたの団体の活動を企業にPRしてみませんか？

福井県とサポネットふくいでは、豊富な知識や経験を持つアクティブシニアの方のボランティア活動参加を促進するための取り組みを行っています。

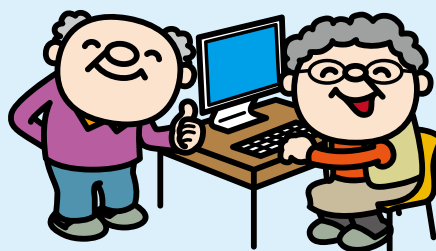
今回、社会貢献活動を行っている企業に県内で活動するNPO団体の活動内容等を紹介し、従業員への参加呼びかけを行います(平成27年2月)。

「ボランティアを募集したい」「企業とのネットワークを構築したい」という団体の皆さんは、下記の記入例を参考に、必要事項をメールまたはFAXでお知らせください。皆さんからお寄せいただいた情報をもとに、企業にNPO活動を紹介し、参加を呼びかけます。

- ・ 問合せ・提出先 サポネットふくい ☎ 0776-63-6794
- ・ FAX 0776-34-5264 ✉ supponet291@gmail.com
- ・ 提出締切 平成26年1月23日(金)

記入例

- ①団体(法人)名: NPO法人□□□□□
- ②所在地: 福井市大手3丁目14-1
- ③電話番号: 0000-00-0000
- ④担当者: 福井 太郎
- ⑤メールアドレス:@.jp
- ⑥HPアドレス: http://.
- ⑦主な活動分野: 子どもの健全育成
- ⑧主な活動地域: 嶺南地域
- ⑨ボランティア募集内容(50文字以内):
 (例1) 団体HPの作成・管理を手伝ってくれる方
 (例2) 子どもを対象とした科学実験イベントの運営を手伝ってくれる方
 (例3) 助成金申請のための文書作成を手伝ってくれる方 など



NPO・ボランティアに関するご相談は…

ふくい県民活動・ボランティアセンター

住所 〒910-0858 福井県福井市手寄1丁目4-1
(AOSSA7階)

TEL 0776-29-2522

FAX 0776-29-2523

E-mail f-npo-c@ceres.ocn.ne.jp

開館時間 火曜日～金曜日 9:00～21:00
土曜日・日曜日 9:00～17:00

休館日 月曜日、祝日(祝日も土・日は開館)、年末年始

アクセス JR北陸本線「福井駅」より徒歩1分
えちぜん鉄道「福井駅」より徒歩1分